

第32回みどりの文化賞

～市民参加による森林づくりを支える～

(受賞者)

特定非営利活動法人

森づくりフォーラム

代表理事：内山節

- 1 1990年代に東京西多摩地域で人工林、里山それぞれのフィールドにおいて整備活動をしていた地元の複数グループの連携が模索されるようになっていった。
その結果、森づくりフォーラムは、1995年に任意団体として結成され、2000年にNPO法人となった。
- 2 森林ボランティア活動の黎明期である1990年代から現在に至るまで、全国に広く展開された市民参加でのさまざまな形の森林ボランティアグループの技術面、知識面、普及面など多岐にわたるサポート事業を展開し、森林所有者ではない市民による森林整備の先駆けとして新たな道を切り開いてきている。
- 3 これまでの20年以上にわたり、緑の募金記念事業の「フォレスト21 さがみの森」など各地のフィールドでの森づくり活動の実践、「森林と市民を結ぶ全国の集い」の全国での開催を通じた団体間のネットワークづくり、「グリーンボランティア保険」の創設と運営、森林社会学研究会や森林政策提言など、多くの市民がより深く森林と関わるための具体的な活動のサポートと普及活動に積極的に取り組み、多大な功績を残してきている。
- 4 一方、森と関わる経験を持たない人が増えている中であって、森や木々との日常的な営みを伝えていくという意味からも、森林ボランティアの多岐にわたる森への働きかけは文化としての意味を持つ。特に代表の内山氏の森林社会学における多くの著作や、これを踏まえた森づくりフォーラムの取り組みは、山村地域と関わっていかこうとする多くの人々の精神的な支えとなっており、従来の森林づくりにとどまらない幅広い活動が展開されてきている。
- 5 森づくりフォーラムのこれまでの取り組みとその功績について高く評価するとともに、今後の新たな展開を期待するものである。



グリーンボランティア保険の運営

Web 配信による「全国の集い」



フォレスト21「さがみの森」での森づくりの一コマ

(団体の概要)

設立 2000年1月4日

所在地 113-0033 東京都文京区本郷 2-25-14 第一ライトビル 405

役員 代表理事：内山節

副代表理事 原田敏之

常務理事 鹿住貴之

- 事業内容
- ① 森づくり活動を行う団体間の交流、協力関係を促進し、ネットワークを構築する事業
 - ② 森づくり活動を行う団体の育成および活動がより円滑にできる環境の基盤整備
 - ③ 森林の保全および自然環境を守るための普及啓発
 - ④ 人材養成のための研修、講習会
 - ⑤ 森林政策に対する提言活動
 - ⑥ その他